

『あそびのタネ通信』VOL. 50 をお届けします。
最後までどうぞ、お付き合いください。

■ INDEX ■

- (1) 書類審査による「こども支援士」認証についてのお知らせ
- (2) 「子育て支援員研修テキスト 第2版」発刊のお知らせ
- (3) 事務局より

◆ (1) 書類審査による「こども支援士」認証についてのお知らせ ◆

◆ 平成31年度4月から2年間限定で、書類審査による「こども支援士」の認証を行います。

1 書類審査による「こども支援士」認証について

今日、日本社会は学校現場における児童・生徒の多様化・複雑化、教科科目の増、教育現場の多忙化に直面し、また、地域においては都会・地方を問わず、地域力の衰退や人と人との繋がりが希薄となり、誰にも相談できず孤立を深めているお母さん達が増加していると言われていています。そのような背景をふまえ、地域にある多様な教育資源を発掘し、それらと学校・家庭を繋ぐ役割を果たせる人材が必要とされています。

教育支援人材認証協会が提供している認証の種類は①こどもパートナー（基礎4時間）

②こどもサポーター（発展1：8時間）③こども支援士（発展2：30時間）の3種類です。

特に「こども支援士」は、当協会の認証では最高レベルにあたり、現在は「アフタースクール」と「学校教育支援」の2つの領域があります。

○アフタースクール・・・課外で行われる地域の教育活動に関する支援

各種放課後子どもプラン支援員、各種保育指導員、児童館指導員

○学校教育支援・・・学習指導、児童・生徒指導など学校での教育支援活動全般の支援

各種学習補助員、外国語活動・情報教育サポート、各種支援員

「こども支援士」の認証取得のための講座（30時間）は、受講者が時間的、経済的に限られてしまっている実態もあり、当協会は、「こども支援士」の社会的な認知を研究者、教員、保育者や実践家の世界にも積極的に広めていきたいと考え、当協会と連携して活動する「日本子ども支援学会」と協力して、学会に入会を希望する者で、当協会の「こども支援士」の認証を希望する場合、書類審査により、「こども支援士」の資格を付与する制度を新たに設けることとしました。

2 書類審査対象者について

書類審査の対象は、以下の各号のいずれかに該当する者とし、「日本子ども支援学会」の推薦を得た者としめます。

- (1) 学校教育法第1条に定める学校及び専修学校において10年以上の通算勤務経験を有している者
- (2) 児童福祉法第7条に規定する「児童福祉施設」において保育士等として10年以上の通算勤務経験を有している者
- (3) 広く社会において教育支援活動に通算で10年以上にわたって関わっている者

3 書類審査による認証の領域について

「こども支援士」の認証は、「こども支援士－アフタースクール」と「こども支援士－学校教育支援」の2タイプです。

更に、書類審査による認証にあたっては、キャリアを土台に認証をするので、「こども支援士」として一本化「アフタースクール＋学校教育支援」の認証を追加します。

4 書類審査による認証

書類審査による認証にあたってはポイント制を導入します。

具体的には、申請者の①職歴ポイント②業績ポイントを加算し、合計で15ポイント以上を認証の基準とします。

なお、職歴は1年1ポイントとし、10ポイント以上（最長13ポイントまで）必要です。

5 その他

○書類審査について

申請された書類の審査は、教育支援人材認証協会が日本子ども支援学会の協力を得て、審査を行います。

○認証料及び更新について

・認証料及び更新料は、以下のとおりです。

- 1) 認証領域が1つの場合 10,000円（アフタースクール 又は 学校教育支援）
- 2) 認証領域が2つの場合 16,000円（アフタースクール＋学校教育支援）

・認証期間は5年間です。（その後は更新が必要です。）

○書類審査のスケジュール及び申請書類（様式）・提出先について

協会ホームページ及び日本子ども支援学会ホームページにてご案内しておりますので、ご確認いただけますと幸いです。

参考：日本子ども支援学会とは

平成29年（2017）に当認証協会と連携する団体として「日本子ども支援学会」が発足しました。

学会の入会資格は、原則として「こども支援士」の認証資格取得者としています。

学会は「こども支援士」認証資格を共有する研究者、教員、保育者及び実践者が同じ立場で子ども支援を語り合える場として学会を機能させていきたいと考えています。

◆ (2) 「子育て支援員研修テキスト 第2版」発刊のお知らせ ◆

● 「子育て支援員研修テキスト 第2版」を発刊しました。

平成27年度厚生労働省調査研究事業「子育て支援員研修の充実に関する調査研究事業報告書」における、『標準的な履修・指導内容の教材例』を底本とした総合的なテキストの第2版が出版されました。

第2版は、保育所保育指針の改正や新たな統計情報などを踏まえ、内容を更新いたしました。

監修：一般社団法人教育支援人材認証協会

編集：子育て支援員研修テキスト刊行委員会

発行：中央法規出版

定価：2,700円（税込）

*購入の際は、下記URLをご参照ください。

<https://www.chuohoki.co.jp/products/welfare/5841/>

◆ (3) 事務局より ◆

○平成 31 年度の事務局体制に変更はございません。

開局曜日：月～木

受付時間：10 時～17 時

* 申し訳ありませんが、金曜日は不在となりますので、よろしくお願い致します。

○認証者のみなさまへ

日頃の活動について、是非当協会まで記事をお寄せ下さい。寄せられた記事については、個人情報 を考慮してメールマガジン等で多くの方に紹介させていただきたいと思 います。

一般社団法人 教育支援人材認証協会 事務局
東京都小金井市貫井北町 4-1-1 東京学芸大学内
TEL&FAX : 042 - 329 - 7605
E-mail : info@jactes.or.jp
URL : www.jactes.or.jp
Facebook : <https://www.facebook.com/jactes>
